

|              |   |
|--------------|---|
| Title        | 母子保健講座に参加して   |
| Author(s)    | 堀毛, 輝江  |
| Citation     | 大阪公衆衛生. 1976, 35, p. 25-25  |
| Version Type | VoR   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/84115">https://hdl.handle.net/11094/84115</a> |
| rights       |   |
| Note         |   |

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 母子保健講座に参加して

堀毛輝江

私が公衆衛生協会に参加したのは、かなり昔のことである。当時の保健所の所長代理さんが、保健所の職員が公衆衛生協会に入っていないのはおかしいですと云われ、会の性格もよく分らないままに、なんとなく参加して現在まで続いている。しかしこの間積極的な参加もないままに一年に一回の公衆衛生大会の案内と会誌をもらうと、会員である事を思い出させるただ一つの絆であった様に思われる。しかし今回の母子保健講座の企画は会の特性を生かした大変ユニークな計画であったと思う。公衆衛生はどの様な分野でも、そうであろうが、母子保健に関しても色々な専門家が、参加する中で問題を考えなければ解決出来ない事が非常に多い。しかし今まで同じ場で考えあい討議しあう事は非常に少なかった。

この点で種々の職種が会員として参加している協会でのこの場を与えられる事は大変大切な事であると思う。しかしあまり会員の参加者が多かったためか、会場が手狭で、マイクの調子もよくなかったためか後方が聞えにくいのは非常に残念であった。

今後も各会員の相互の理解と協力の場として参加出来る機会が与えられれば幸いでありより一層の協会の発展を望むものである。

(大阪府吹田保健所摂津支所)